

第5 市町村合併の類型と市町村の合併パターン

1 市町村合併の類型

地域において市町村合併を議論する際は、「何のために合併するのか」という「合併により目指すべき目標」を地域の实情に応じて明らかにして、市町村、住民、各種団体等が共通の認識を持つことが必要である。自主的な市町村合併に向けた地域の円滑な議論に資するため、「新青森県長期総合プラン」から導かれる本県における地域づくりの方向性を踏まえつつ、市町村の適正規模の在り方も考慮して、市町村合併により目指すべき目標を次のとおり類型化する。

類型の名称	目指すべき目標	特徴と類型相互の関係
中核都市創造型	本県の中核都市である青森市、弘前市、八戸市と周辺市町村が合併することにより、県土全体の発展の中核となる都市の形成を図る。 (人口規模：中核市の要件である30万人以上)	県土全体の発展の中核となる都市を目指す類型であり、集積した都市機能をより強化することにより、高度なサービスを広く住民に提供し、生活者重視の豊かな地域社会の形成、県全体の活性化を図る。
地域中心都市創造型	県内各地域における既存の都市と周辺町村が合併することにより、中核都市に準じる拠点性の高い都市への発展を目指す。 (人口規模：都市機能の強化により生活圏域の充実が図られる10万人程度)	中核都市との連携を図りつつ、県土の均衡ある発展の実現に向けて、地域固有の歴史や文化、産業の集積等を活かしながら、都市機能をより強化し、地域に密着した生活圏域の充実を図る。
新市創造型	社会的・文化的なつながりが一体的である町村が合併することにより、新市を創造し、都市として総合的・計画的な行財政運営を図る。 (人口規模：市制施行が可能な4万人以上)	中核都市、地域中心都市との連携を図りつつ、都市機能と地域産業の集積、地域に密着したサービス提供体制の充実により、地域における自律的発展力の充実を図る。
地域活力創造型	共通の地域資源を有する町村が合併することにより、地域全体の産業基盤の強化と活力の充実を図る。 (人口規模：住民サービス需要への的確な対応が期待される1万人以上)	行財政運営の効率化と重点的施策の推進を図るとともに、中核都市、地域中心都市との密接な連携と相互扶助を深め、住民サービス需要への的確な対応や産業活性化を図る。

2 市町村の合併パターン

地域において市町村合併を議論する際は、対象となる市町村を明らかにしていくことが必要である。地域の将来を地域自らが考え、自主的な市町村合併に向けた具体的な議論を進める際の手がかりとして、市町村の合併パターン（合併の具体的な組合せ）を次のとおり作成した。

なお、各地域において、自主的な市町村合併に向けた議論に取り組みやすいよう、より小さなまとまりの組合せもあわせて示す。

いわゆる「昭和の大合併」から約45年の期間が経過し、地域の様々な結びつきが変化するとともに、今後もさらなる地域再編の動きが予想されている。この合併パターンは、県土の均衡ある発展と地域の自律的発展力の充実を図るため、20～30年先の中長期的な視点に立って、次の項目を総合的に勘案して、市町村合併の類型に応じて作成した。

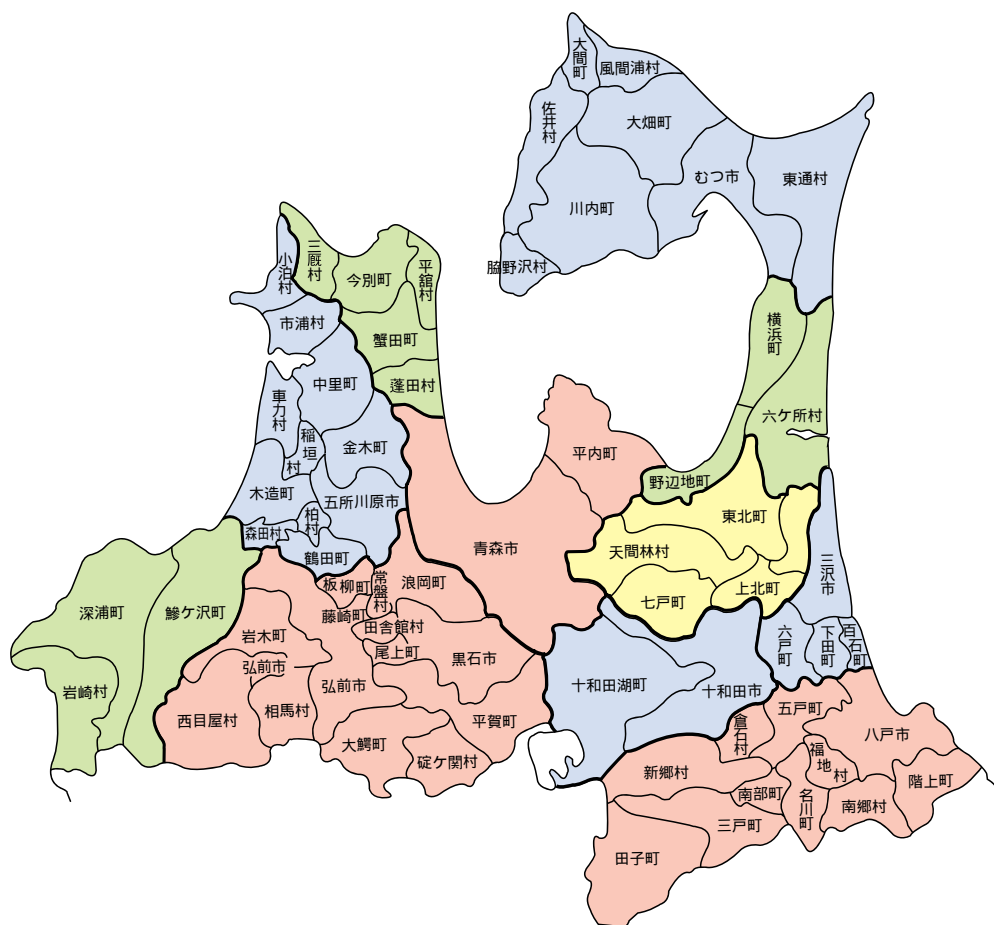
地域の結びつきを示す生活圏の指標（通勤圏、通学圏、商圈、通院圏）及び行政圏の指標（郡の区域、高等学校学区、一部事務組合（消防、ごみ処理）の区域、広域市町村圏、保健所所管区域、警察署管轄区域）の統計的分析の結果

県民、各種団体（代表者）、市町村長、市町村議会議員に対するアンケート調査結果

市町村長インタビュー結果

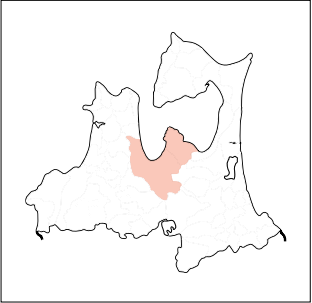
市町村合併に向けた地域の自主的な動き等

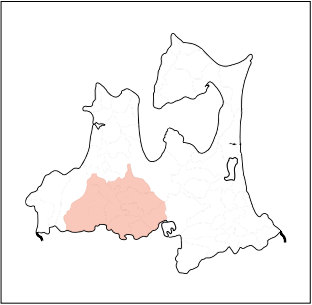
なお、統計的分析には限界があり、また、アンケート調査、インタビュー等では多様な意見が示されている。県は、この合併パターンを地域における議論のたたき台として提供する。市町村合併の組合せは、地域の合併に対する気運や熟度に応じて変わるため、この組合せ以外の組合せもあり得る。



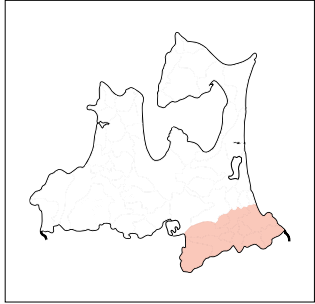
	市 町 村 の 組 合 せ	人口(人)	面積(km ²)	類 型
1	青森市、平内町	313,278	909.25	中核都市創造型
2	弘前市、岩木町、相馬村、西目屋村、藤崎町、大鰐町、碓ヶ関村、板柳町 黒石市、尾上町、浪岡町、平賀町、常盤村、田舎館村	352,840	1,729.88	中核都市創造型
3	八戸市、階上町、福地村、南郷村 三戸町、田子町、名川町、南部町 五戸町、倉石村、新郷村	337,769	1,274.50	中核都市創造型
4	五所川原市、鶴田町 木造町、森田村、柏村、稲垣村、車力村 金木町、中里町、市浦村、小泊村	140,797	920.98	地域中心都市創造型
5	十和田市、十和田湖町	69,386	688.60	地域中心都市創造型
6	三沢市、百石町、六戸町、下田町	77,371	275.91	地域中心都市創造型
7	むつ市、川内町、大畑町、東通村、脇野沢村 大間町、風間浦村、佐井村	91,156	1,414.57	地域中心都市創造型
8	蟹田町、今別町、蓬田村、平館村、三厩村	18,414	435.67	地域活力創造型
9	鯨ヶ沢町、深浦町、岩崎村	27,180	831.86	地域活力創造型
10	野辺地町、横浜町、六ヶ所村	34,058	461.11	地域活力創造型
11	七戸町、上北町、東北町、天間林村	42,109	663.94	新市創造型

(資料) 人口、面積については、自治省「全国市町村要覧 平成11年版」

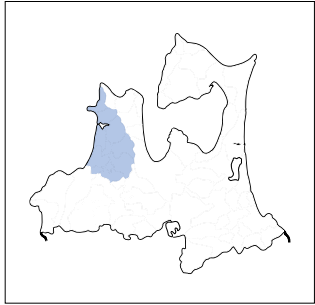
1 青森市、平内町				
人口	313,278人	面積	909.25km ²	中核都市創造型
特に期待される合併の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・中核市への移行による都市計画、環境保全行政等の充実、イメージアップ、県土全体の発展のけん引役としての機能強化 ・陸奥湾、八甲田山等の豊かな自然環境を守り育てながら、いきいきと暮らせる生活環境の整備 ・県内と国内他地域、世界とを結ぶ交通基盤の結節機能、県内行政、金融、商業、情報の中核拠点機能の強化 ・基幹産業であるほたて養殖漁業の活性化 ・地域コミュニティを支える都市型ケーブルテレビ網の拡充、雪と調和したまちづくり等を通じた高次都市機能の充実 			

2 弘前市、黒石市、岩木町、相馬村、西目屋村、藤崎町、大鰐町、尾上町、浪岡町、平賀町、常盤村、田舎館村、碓ヶ関村、板柳町				
人口	352,840人	面積	1,729.88km ²	中核都市創造型
特に期待される合併の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・中核市への移行による都市計画、環境保全行政等の充実、イメージアップ、県土全体の発展のけん引役としての機能強化 ・伝統文化や歴史ある街並み、豊かな自然と調和した新たな就業環境と潤いのある豊かな生活文化を活かした居住環境の整備 ・米、りんごの生産技術、加工技術を活かした産業集積、学術研究機能、医療機能、商業機能、情報機能の集積と広域活用 ・農業を基軸とした安定した食料基地としての機能強化 ・高速交通拠点機能の充実、強化と交流人口の増大による産業振興 ・岩木山、白神山地等の豊富な観光資源、余暇休養機能の一層の充実と有効活用 			
<p>この14市町村の区域は、より小さなまとまりとして、弘前市を中心とした岩木町・相馬村・西目屋村・藤崎町・大鰐町・碓ヶ関村・板柳町のグループ、黒石市を中心とした尾上町・浪岡町・平賀町・常盤村・田舎館村のグループによって構成される。</p>				

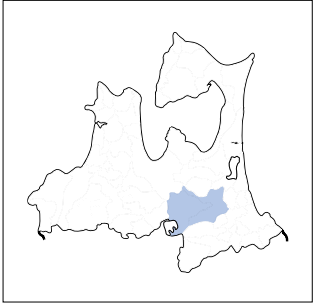
3 八戸市、三戸町、五戸町、田子町、名川町、南部町、階上町、福地村、南郷村、倉石村、新郷村

人口	337,769人	面積	1,274.50km ²	中核都市創造型
特に期待される合併の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・中核市への移行による都市計画、環境保全行政等の充実、イメージアップ、県土全体の発展のけん引役としての機能強化 ・国際流通機能の強化による産業振興と北東北における国際物流拠点の整備 ・高速交通拠点機能の充実、強化と交流人口の増大による産業振興 ・水産業、工業の産業集積と技術集積を活かした新たな産業生活空間の整備 ・野菜、果樹、畜産、花き、施設園芸の多品目複合産地の形成、農業を基軸とした安定した食料基地としての機能の強化 ・農村滞在型の余暇・レジャー活動機能の一層の充実 			
<p>この11市町村の区域は、より小さなまとまりとして、八戸市を中心とした階上町・福地村・南郷村のグループ、三戸町・田子町・名川町・南部町のグループ、五戸町・倉石村・新郷村のグループによって構成される。</p>				

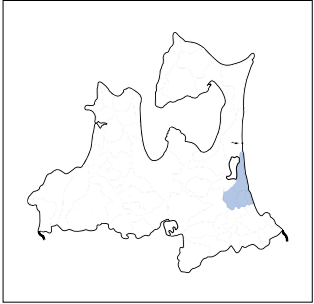
4 五所川原市、木造町、森田村、柏村、稲垣村、車力村、金木町、中里町、鶴田町、市浦村、小泊村

人口	140,797人	面積	920.98km ²	地域中心都市創造型
特に期待される合併の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・中心都市としての機能の集積、地域発展のけん引役としての機能強化 ・林業、水産業、木材産業の振興、先端産業を中心とした産業基盤の強化 ・農業を基軸とした安定した食料基地としての機能強化 ・高速交通拠点機能の充実、強化と交流人口の増大による産業振興 ・日本海文化や雪国文化等を基礎とした新たな生活文化の創造、北国の新たなライフスタイルの提案と情報発信 ・津軽半島地域における連携、交流の拡大による豊富な観光資源の一層の充実と有効活用 			
<p>この11市町村の区域は、より小さなまとまりとして、五所川原市・鶴田町のグループ、木造町・森田村・柏村・稲垣村・車力村のグループ、金木町・中里町・市浦村・小泊村のグループによって構成される。</p>				

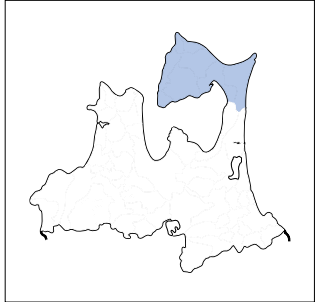
5 十和田市、十和田湖町

人口	69,386人	面積	688.60km ²	地域中心都市創造型
特に期待される合併の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・都市機能の集積、青森地域と八戸地域の結節拠点としての機能の充実 ・十和田湖等の豊富な観光資源、自然資源を有効に活用し、環境に配慮した国際観光地の整備 ・米、野菜、畜産等の農業を基軸とした安定した食料基地としての機能強化 ・農産・食品加工業と商業、観光の調和のとれた田園産業都市としての機能強化 ・豊かな教育環境と快適でゆとりのある居住環境の整備 			

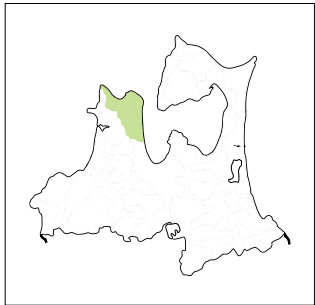
6 三沢市、百石町、六戸町、下田町

人口	77,371人	面積	275.91km ²	地域中心都市創造型
特に期待される合併の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・都市機能の集積、八戸地域と下北地域の結節拠点としての機能の充実 ・高速交通拠点機能の充実、強化と交流人口の増大による産業振興 ・地域特性を活かした国際色豊かな文化都市としての機能強化 ・野菜等の農業技術の集積を活かした農業と水産業、工業、商業の調和のとれた産業振興 ・豊富な観光資源の有効活用 			

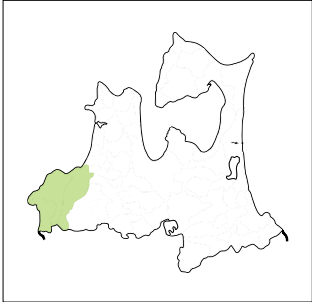
7 むつ市、川内町、大畑町、大間町、東通村、風間浦村、佐井村、脇野沢村

人口	91,156人	面積	1,414.57km ²	地域中心都市創造型
特に期待される合併の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中心都市としての機能の集積を高め、圏域内での一定水準の自立型の機能整備、他圏域との連携基盤の整備 ・ 北海道南部との結節点として、広域的な地域ブロック間の交流拠点 ・ 多様に富んだ観光資源等の貴重な地域資源の有効活用 ・ 海洋、環境、エネルギー研究を先導する国際的学术交流基盤の整備 ・ 原子力発電所の立地を契機とした新たな地域開発 ・ 水産業の技術集積に伴う高度商品化、高付加価値化による水産業の振興と森林資源を活用した林業、木材産業の振興 ・ 広域情報ネットワークの充実 			
<p>この8市町村の区域は、より小さなまとまりとして、むつ市を中心とした川内町・大畑町・東通村・脇野沢村のグループ、大間町・風間浦村・佐井村のグループによって構成される。</p>				

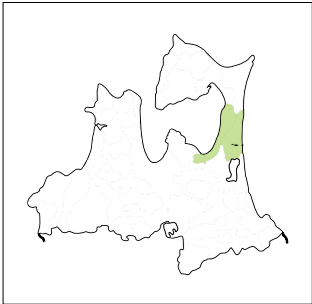
8 蟹田町、今別町、蓬田村、平館村、三厩村

人口	18,414人	面積	435.67km ²	地域活力創造型
特に期待される合併の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 隣接都市圏域との連携強化による都市的な利便性を取り込んだ新たなまちづくり ・ 北海道南部との結節点として、広域的な地域ブロック間の交流拠点 ・ 適切かつ効率的な基幹的行政サービスの提供と行財政基盤の強化 ・ 農業、林業、水産業、木材産業の振興、新エネルギーの先進的な取組みによる産業基盤の強化 ・ 津軽半島地域における連携、交流の拡大による豊富な観光資源の一層の充実と有効活用 			

9 鱒ヶ沢町、深浦町、岩崎村

人口	27,180人	面積	831.86km ²	地域活力創造型
特に期待される合併の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・環日本海交流の玄関口としての機能充実、強化 ・隣接都市圏域との連携強化による都市的な利便性を取り込んだ新たなまちづくり ・適切かつ効率的な基幹的行政サービスの提供と行財政基盤の強化 ・漁場環境の整備等による沿岸漁業の振興、林業の振興による産業基盤の強化 ・高速交通拠点機能の充実、強化と交流人口の増大による産業振興 ・日本海文化等を基礎とした新たな生活文化の創造 ・白神山地等の豊富な観光資源、余暇休養機能の一層の充実と有効活用 			

10 野辺地町、横浜町、六ヶ所村

人口	34,058人	面積	461.11km ²	地域活力創造型
特に期待される合併の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・下北地域と青森地域、八戸地域との結節拠点としての機能の充実 ・原子燃料サイクル技術を活用した試験研究機能の充実、エネルギー産業の集積等による新たな地域産業の振興 ・適切かつ効率的な基幹的行政サービスの提供と行財政基盤の強化 ・防災拠点機能の充実、強化による環境と安全に配慮された、豊かな自然資源と調和のとれた新たなまちづくり ・漁場環境の整備等による沿岸漁業の振興、畜産業の振興による産業基盤の強化 			

11 七戸町、上北町、東北町、天間林村

人口	42,109人	面積	663.94km ²	新市創造型
特に期待される合併の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・新市の創造による福祉施策の充実、公共施設・都市基盤の整備、イメージアップ ・高速交通拠点機能の充実、強化と交流人口の増大による産業振興 ・十和田地域、三沢地域の機能補完とこれら地域と青森地域、下北地域との結節機能の強化 ・野菜、畜産等の農業を基軸とした安定した食料基地としての機能の強化 ・隣接地域との連携、交流の拡大による豊富な観光資源と商業機能の有効活用 			